

プロジェクトマッピングで、「生」トランスフォーム ～映画『トランスフォーマー/ロストエイジ』7月29日来日記者会見/ 「トランスフォーマー博」(8月9日～17日)にて開催～

東京駅、『進撃の巨人』などのプロジェクトマッピングを手がけた株式会社ネイキッド(英語表記: NAKED Inc.)が、7月29日に開催される、映画『トランスフォーマー/ロストエイジ』(8月8日公開)来日記者会見にて披露される3Dプロジェクトマッピングを使ったショー演出を担当いたします。来日記者会見では、マイケル・ベイ監督、ニコラ・ペルツ、ジャック・レイナーが登壇予定。トランスフォーマーのファンも参加し、映画の世界観が楽しめる会見となります。また、このマッピングショーは、8月9日からパシフィコ横浜にて開催される、日本初・世界最大級の“変形”空間体感イベント「トランスフォーマー博」(公式サイト: <http://www.ntv.co.jp/TFE/>)にて、一般公開もされます。



© 2014 Paramount Pictures Corporation. Manufactured under license from TOMY Company, Ltd. ® and/or TM & © 2014 TOMY. All Rights Reserved. TM & © denote Japan Trademarks. For distribute in Japan only.

◆四層になった変形するスクリーンへのマッピングで、立体感のあるトランスフォームを実現

3Dプロジェクトマッピングを用いたショーは、建物など立体物自体が変形する面白さがありますが、これまでは立体物の表面が変形する「平面的」な使い方が主でした。今回の『トランスフォーマー/ロストエイジ』プロジェクトマッピングでは、本作ならではの「トランスフォーム=変形」感を出すために、「動くスクリーン」をずらしながら四層に設置。四層のスクリーンで奥行きをすることで、立体感が感じられる、空間を活かしたプロジェクトマッピングに挑みます。また、四層のうち二層の「動くスクリーン」へのマッピングによって、より「トランスフォーム」感を演出。変形車種「ピータービルト・379」(変形前)から「オプティマスプライム」(変形後)へマッピングでトランスフォームしながら、映画の世界とはひと味違うトランスフォーマーの世界を展開し、クライマックスにはトランスフォーマー二大キャラクターである「オプティマスプライム」と「バンブルビー」の立像も登場。トランスフォーマーの世界を堪能するマッピングショーにご期待ください。

【株式会社ネイキッド (NAKED Inc.) について】

代表である村松亮太郎を中心に、TV/広告/MVなどジャンルを問わず活動。映像やグラフィックのみならず空間全体を演出するクリエイティブチーム。主な作品歴に、東京駅3Dプロジェクトマッピング『TOKYO HIKARI VISION』、東京国立博物館 特別展「京都」プロジェクトマッピング『KARAKURI』、山下達郎30周年企画『クリスマスイブ』MV&ショートフィルム&マッピングショー、星野リゾート リゾナーレ八ヶ岳『Gift-floating flow-』総合演出、食玩『ハコビジョン』(発売元:バンダイ) 第一弾&第二弾 映像演出、ガンダム立像マッピングイベント "Industrial Revolution"-to the future- 空間演出、auスマートパス presents 進撃の巨人プロジェクトマッピング「ATTACK ON THE REAL」演出、NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」タイトルバック演出、NHK連続テレビ小説「花子とアン」ロゴデザイン、テレビ東京「WBSワールドビジネスサテライト」ロゴデザインほかアートディレクション、3Dプロジェクトマッピングが体感できる部屋をプロデュースした『BREATH HOTEL』など。

NAKED Inc.公式サイト: www.naked-inc.com

お問い合わせ先: 株式会社ネイキッド (担当: 前田)

TEL: 03-5790-5191

e-mail: pr@naked.co.jp